



平成 19 年 3 月 30 日

各 位

会社名 株式会社 クレオ  
代表者名 代表取締役社長 土屋 淳一  
(JASDAQ・コード 9 6 9 8)  
問合せ先 執行役員管理本部長 石塚 敏明  
TEL 0 3 - 3 4 4 5 - 3 5 0 0

### 子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ

当社は、平成 18 年 3 月 30 日 開催の取締役会において、当社連結子会社である中央システム株式会社（以下、中央システム）の株式譲渡に関し、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 株式譲渡の理由

当社は中央システムを平成 17 年 8 月に、開発力の強化のみならず同社の営業基盤を共有することにより、営業面・顧客開拓におけるシナジー効果を実現するため子会社化し、ZeeM 製品の開発支援等やソリューション事業への共同での取り組みなどの協業を進めてまいりました。今般、当社グループはグループの再編を行い、自主ブランドビジネスであるエンドユーザーソリューション事業及び CBMS を中心とするプロダクト事業に、より集中的に資源配分を行うことにいたしました。この一環として、中央システム株式会社との業務面での連携は引き続き継続しつつ、売却資金をグループとしての注力分野に充当いたします。

##### 2. 中央システム株式会社の概要

- |             |   |
|-------------|---|
| (1) 商 号     | 中央システム株式会社  |
| (2) 代 表 者   | 代表取締役社長 二宮 政明   |
| (3) 本店所在地   | 東京都文京区関口 2-3-3  |
| (4) 設立年月日   | 1981 年 6 月 1 日  |
| (5) 主な事業内容  | 業務アプリケーション開発・製造業向けのシステムインテグレーション・運用管理パッケージの販売、サービスの提供、要員派遣等 |
| (6) 事業年度の末日 | 3 月末日   |
| (7) 従 業 員 数 | 333 名（平成 19 年 2 月末現在）                                       |

- (8) 主な事業所 東京（本社）、早稲田開発センター、札幌支社、関西支社、  
広島営業所、山口営業所
- (9) 資本金の額 7,000 万円
- (10) 発行済株式総数 140,000 株
- (11) 大株主構成及び所有割合 株式会社クレオ 95%
- (12) 最近事業年度における業績の動向

	平成 18 年 3 月期	平成 17 年 12 月期
売 上 高	1,038 百万円	3,800 百万円
売 上 総 利 益	180 百万円	612 百万円
営 業 利 益	64 百万円	71 百万円
経 常 利 益	64 百万円	83 百万円
当 期 利 益	△41 百万円	28 百万円
総 資 産	1,226 百万円	970 百万円
純 資 産	372 百万円	354 百万円
1 株当たり配当金	—	50 円 00 銭

### 3. 譲渡先の概要

- (1) 商 号 株式会社インテックホールディングス
- (2) 代 表 者 代表取締役会長兼社長 中尾哲雄
- (3) 本店所在地 富山県富山市牛島新町 5-5
- (4) 主な事業内容 情報・通信事業等を営むグループ会社の業務遂行の支援及び経営管理
- (5) 当社との関係 資本及び人的、取引関係はありません。

### 4. 譲渡株式数、譲渡価格及び譲渡後の所有株式の状況

- (1) 譲渡前の所有株式数 133,000 株（所有割合 95%）
- (2) 譲渡株式数 133,000 株（譲渡価格 1,250 百万円）
- (3) 譲渡後の所有株式数 0 株（所有割合 0%）

### 5. 日程

- (1) 平成 19 年 3 月 30 日 取締役会決議
- (2) 平成 19 年 3 月 30 日 株式譲渡契約締結日

### 6. 業績に与える影響

子会社の異動による連結業績への影響は軽微であります。  
また、株式譲渡による売却益は、単体 659 百万円、連結 661 百万円となる予定であり、  
当期の特別利益として計上する予定です。

以上